

江戸川清掃工場建替事業 環境影響評価書案説明会

7月26日(木) 19:00～20:30 江戸川区 東部区民館
7月28日(土) 10:00～11:30 江戸川清掃工場
7月28日(土) 14:00～15:30 江戸川清掃工場
8月 7日(火) 18:30～20:00 市川市 行徳公民館

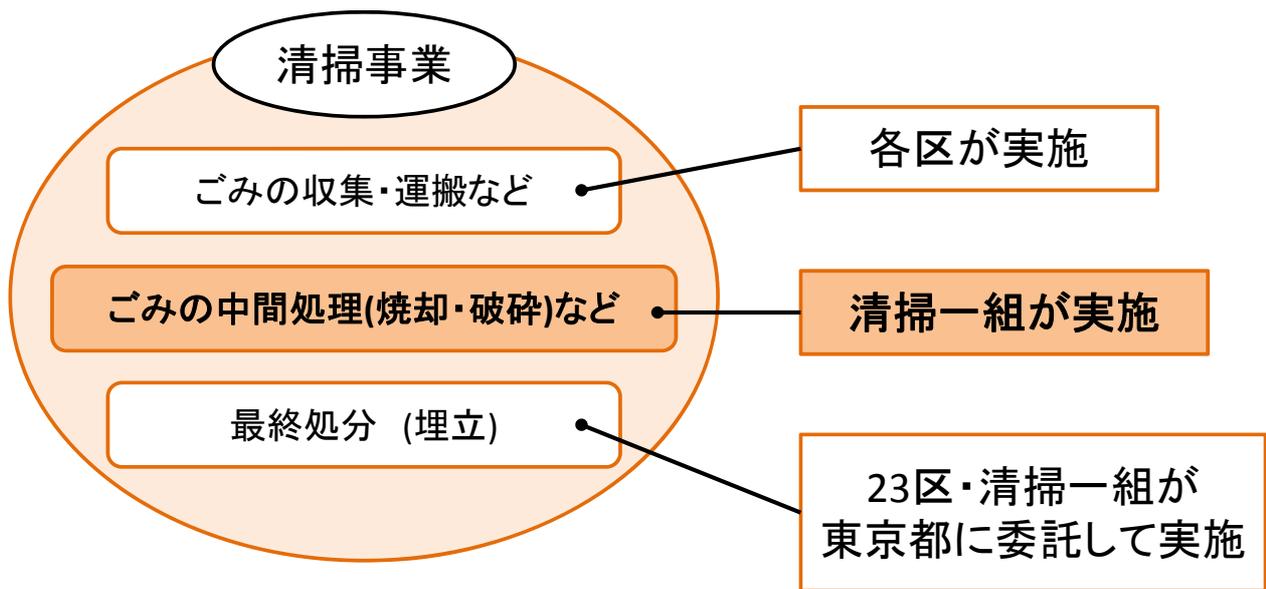


東京二十三区清掃一部事務組合

本日の説明内容

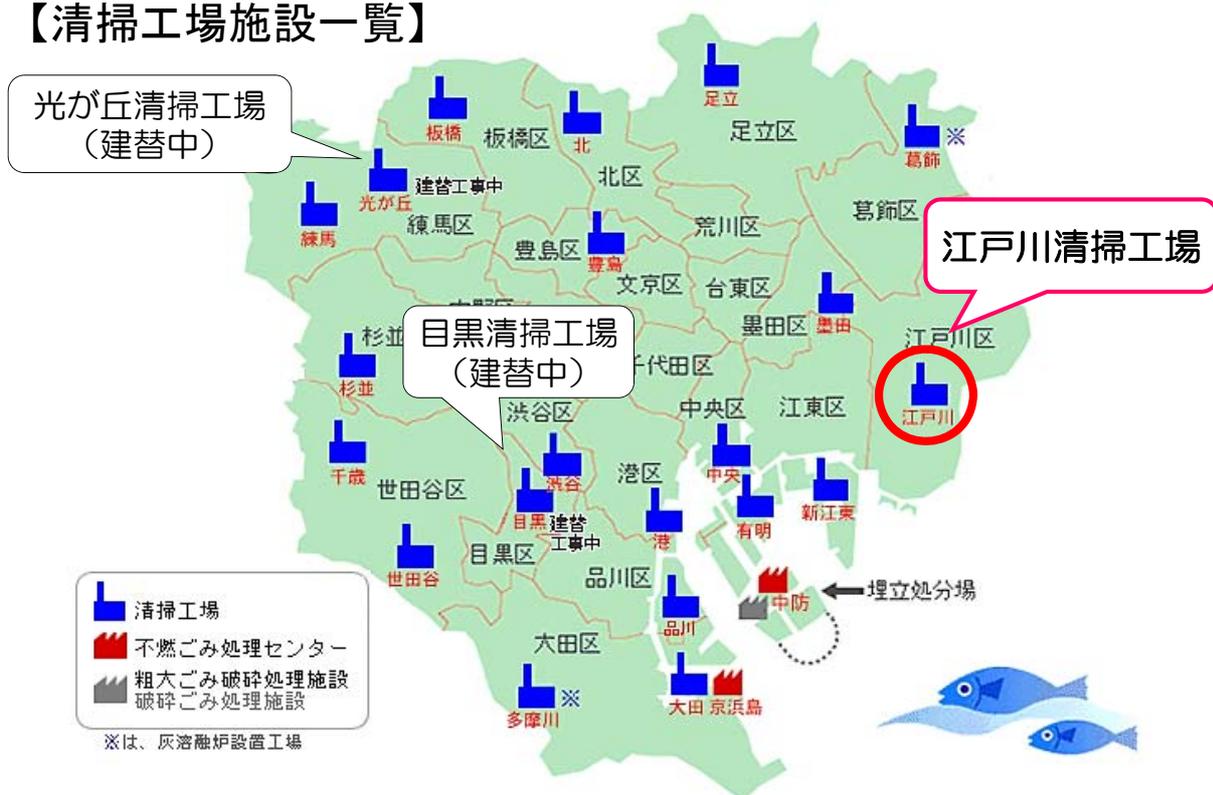
- 1 東京二十三区清掃一部事務組合とは
- 2 建替事業の概要
- 3 環境影響評価について
- 4 環境影響評価書案の内容

1 東京二十三区清掃一部事務組合とは



1 東京二十三区清掃一部事務組合とは

【清掃工場施設一覧】



2 建替事業の概要



平成30年

江戸川清掃工場建替事業 環境影響評価書案 説明会

5

2 建替事業の概要

【コンセプト】

水とみどりに調和した、地域にやさしい清掃工場

【比較】

		現工場	新工場
処理能力		可燃ごみ 600トン／日 (300トン／日・炉×2基)	
高さ	敷地地盤	-	約1.6m盛土
	工場	約28m	約26m
	煙突	約150m	約150m
ごみ発電		12,300kW	約20,000kW

平成30年

江戸川清掃工場建替事業 環境影響評価書案 説明会

6

2 建替事業の概要

【建替工事のスケジュール】

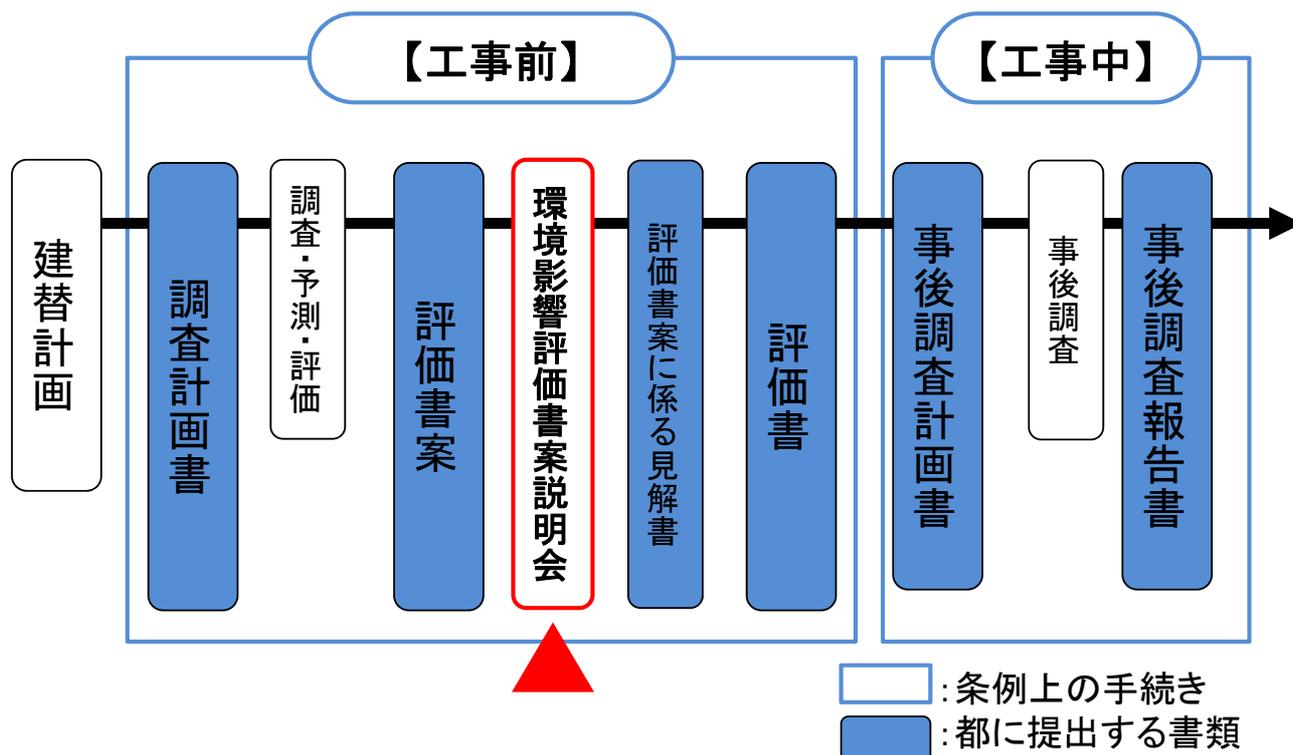
事業年度	32	33	34	35	36	37	38	39
解体工事								
建設工事								

別途、住民説明会を開催します

解体工事と建設工事の着工前に、
それぞれ工事内容やスケジュールの詳細をご説明します。

3 環境影響評価について

【東京都環境影響評価条例に定める手続の流れ】



3 環境影響評価について

環境影響評価とは・・・

建替事業の実施

環境に与える影響を予測・評価する

住民や関係自治体などの意見を聴く

適正な環境配慮

4 環境影響評価書案の内容

【選定した予測評価項目：12項目】

- ①大気汚染
- ②悪臭
- ③騒音・振動
- ④土壌汚染
- ⑤地盤
- ⑥水循環
- ⑦日影
- ⑧電波障害
- ⑨景観
- ⑩自然との触れ合い活動の場
- ⑪廃棄物
- ⑫温室効果ガス

4 環境影響評価書案の内容

【選定しなかった予測評価項目:5項目】

①水質汚濁

②地形・地質

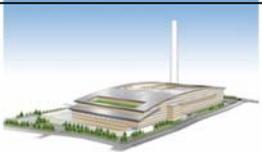
③生物・生態系

④風環境

⑤史跡・文化財

① 大気汚染

① 大気汚染

工事の 施行中	建設機械の稼働に伴う影響	
	工事用車両の走行に伴う影響	
	工事施行中の対策	
工事の 完了後	工場の稼働に伴う影響	
	ごみ収集車両等の走行に伴う影響	
	工事完了後の対策	

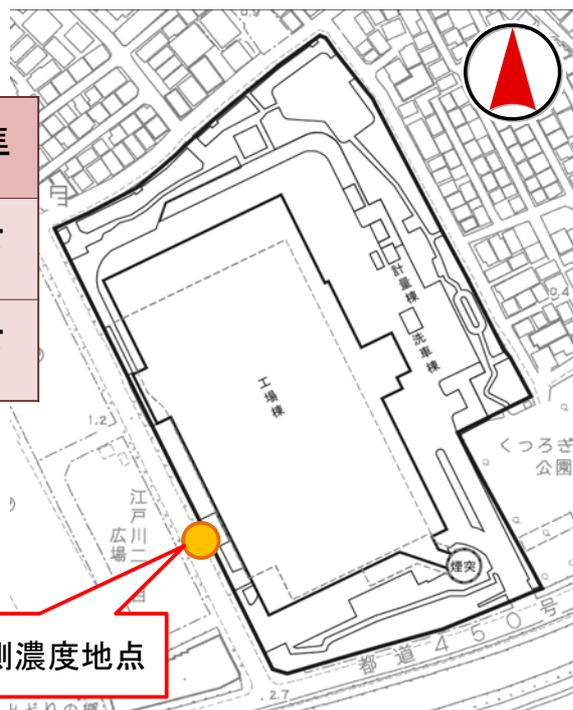
① 大気汚染（工事の施行中）

【建設機械の稼働に伴う影響】

物質 (単位)	予測濃度	環境基準
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.054	0.10以下
二酸化窒素 (ppm)	0.052	0.06以下

環境基準を下回る

最大予測濃度地点



① 大気汚染（工事の施行中）

【工事用車両の走行に伴う影響】

（地点②で最大）

物質 （単位）	予測濃度	環境基準
浮遊粒子 状物質 (mg/m ³)	0.050	0.10以下
二酸化 窒素 (ppm)	0.041	0.06以下

環境基準を下回る

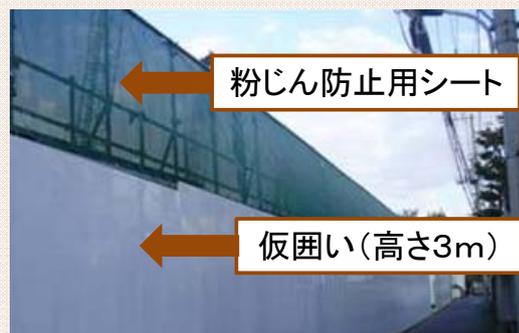


① 大気汚染（工事の施行中）

【工事施行中の対策】



排出ガス対策型
建設機械の採用



粉じん防止用シート

仮囲い(高さ3m)



全覆い仮設テント等(解体工事中)



カバーシート

① 大気汚染（工事の完了後）

【施設の稼働に伴う影響】

物質（単位）	予測濃度	環境基準等
二酸化硫黄 (ppm)	0.004	0.04以下
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.050	0.10以下
二酸化窒素(ppm)	0.039	0.06以下
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	0.029	0.6以下
塩化水素 (ppm)	0.0002	0.02以下
水銀 (μg/m ³)	0.0021	0.04以下

全ての物質で環境基準等を下回る。

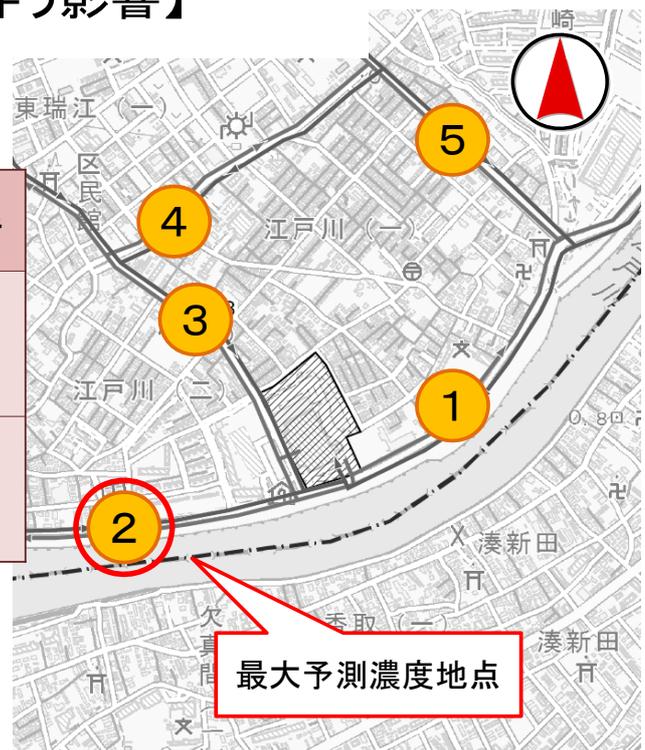
① 大気汚染（工事の完了後）

【ごみ収集車両等の走行に伴う影響】

（地点②で最大）

物質（単位）	予測濃度	環境基準
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.050	0.10以下
二酸化窒素 (ppm)	0.041	0.06以下

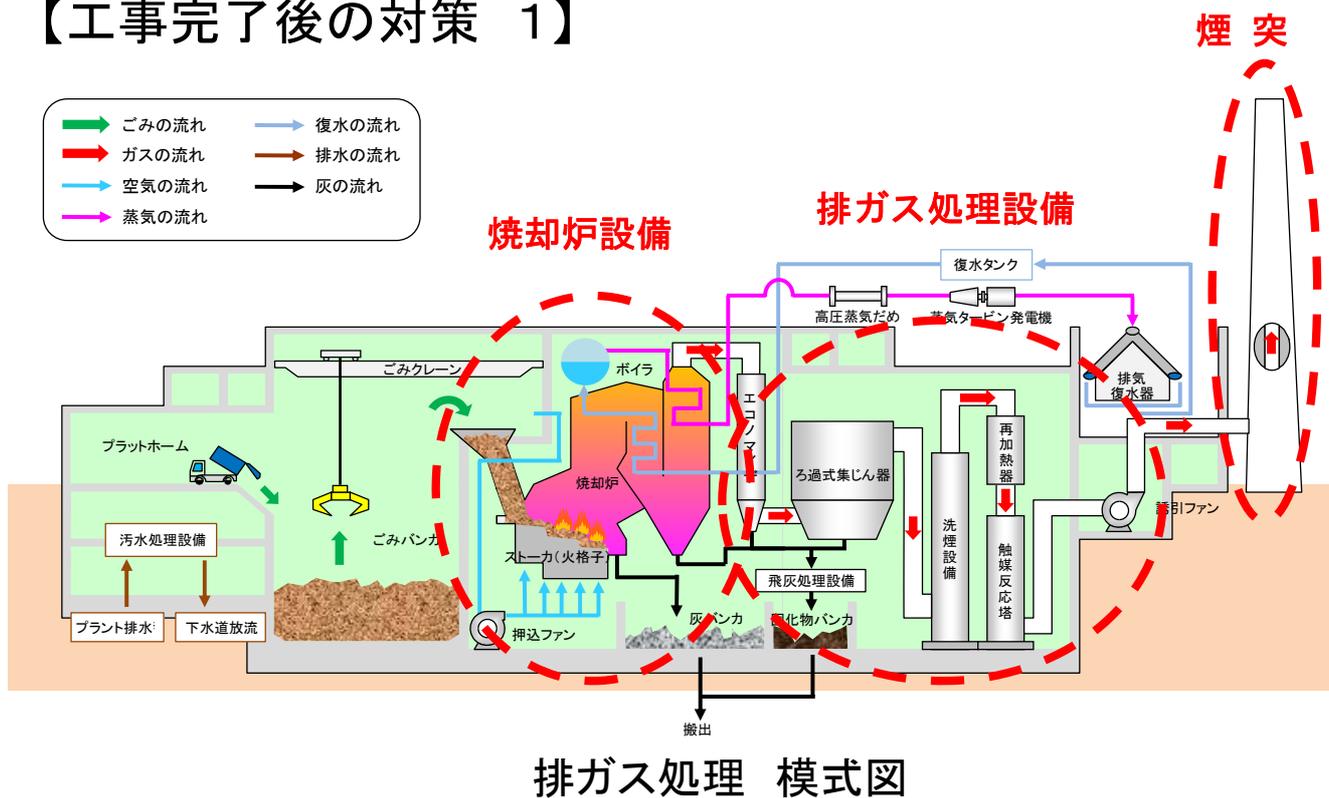
環境基準を下回る



最大予測濃度地点

① 大気汚染（工事の完了後）

【工事完了後の対策 1】



① 大気汚染（工事の完了後）

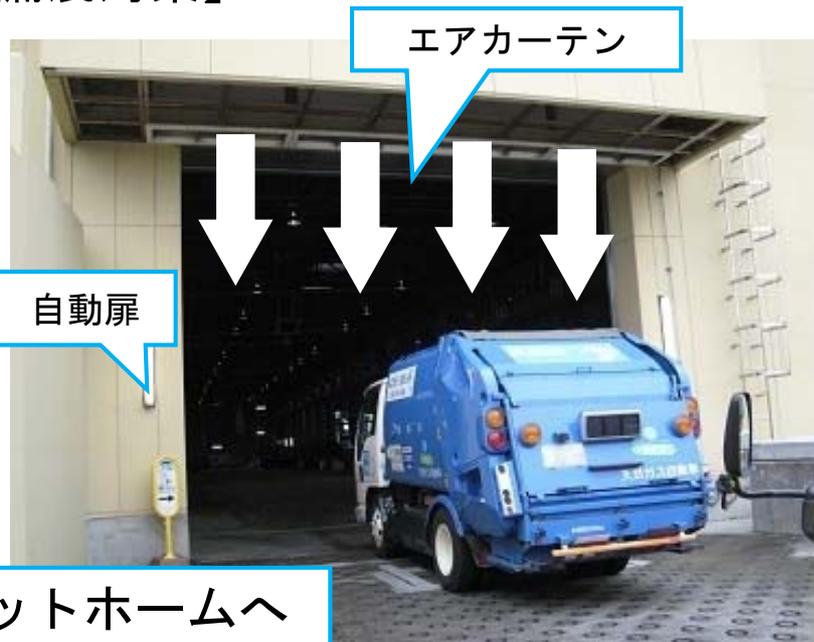
【工事完了後の対策 2】

物質（単位）	排ガス処理性能	
	現工場	新工場
ばいじん (g/m ³ N)	0.02	0.01
塩化水素 (ppm)	15	10
硫黄酸化物 (ppm)	20	10
窒素酸化物 (ppm)	70	50
水銀 (μg/m ³ N)	50	30
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)	1	0.1

② 悪臭

② 悪臭(工事の完了後)

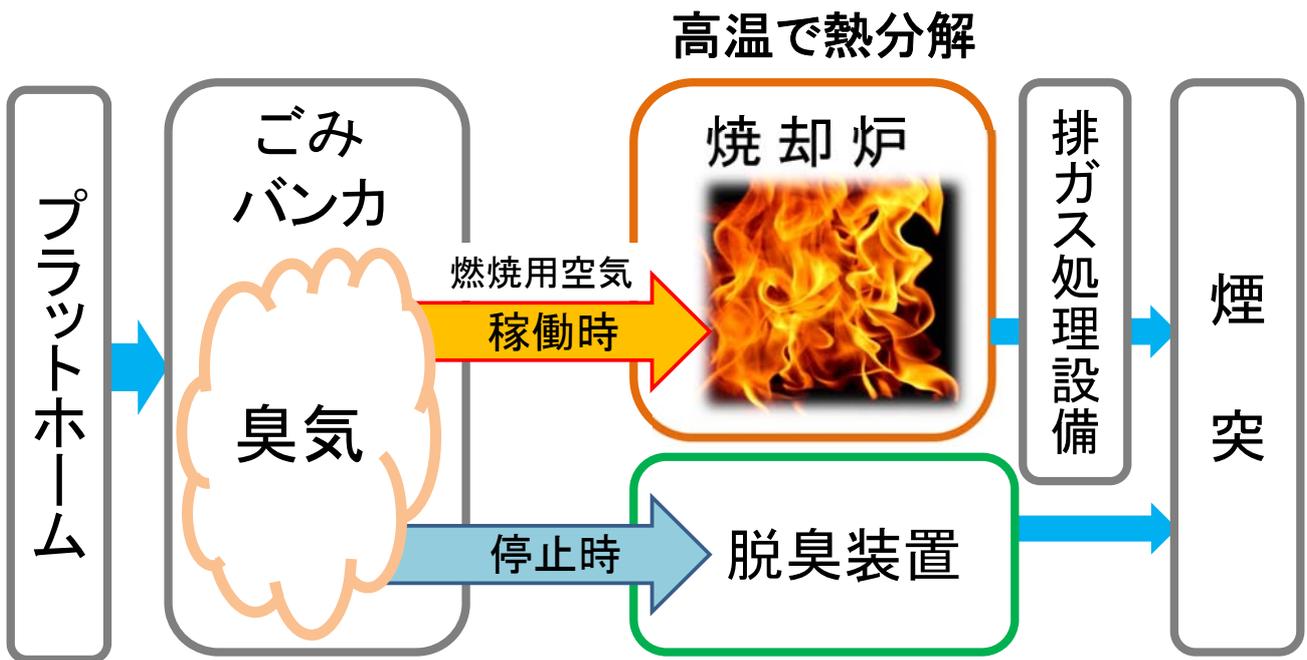
【臭気の漏洩対策】



プラットフォーム入口

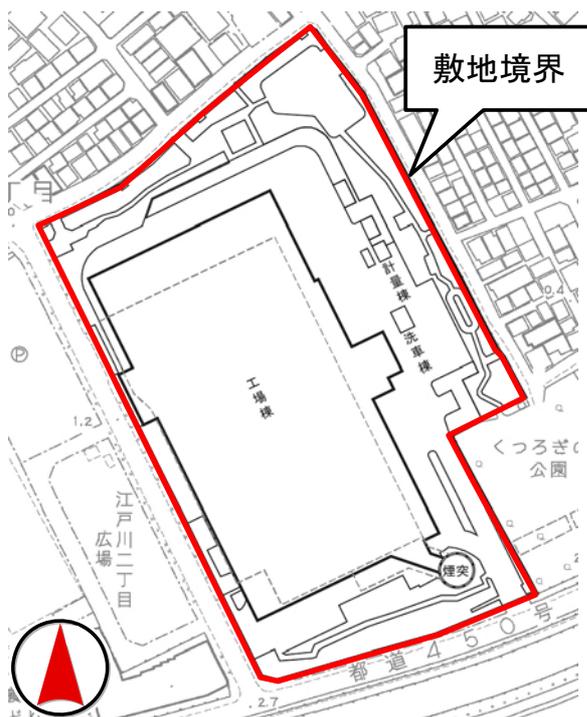
② 悪臭(工事の完了後)

【臭気の除去】



② 悪臭(工事の完了後)

【臭気による影響】



敷地境界での臭気指数	
予測結果	規制基準
10未満	12

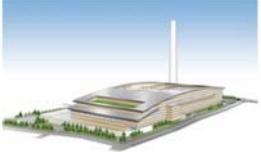
規制基準を下回る

臭気指数とは

人間の嗅覚を用いて
臭気の程度を数値化したもの

③騒音・振動

③ 騒音・振動

工事の 施行中	建設機械の稼働に伴う影響	
	工事用車両の走行に伴う影響	
	工事施行中の対策	
工事の 完了後	工場の稼働に伴う影響	
	ごみ収集車両等の走行に伴う影響	

③ 騒音・振動(工事の施行中)

【建設機械の稼働に伴う影響】(解体工事)

騒音 (南側で最大)

予測値	規制基準
76dB	85dB

規制基準を下回る

振動 (東側で最大)

予測値	規制基準
68dB	75dB

規制基準を下回る



③ 騒音・振動(工事の施行中)

【工事用車両の走行に伴う影響】

騒音 (地点①で最大)

予測値	環境基準
67dB	70dB

環境基準を下回る

振動 (地点①で最大)

予測値	規制基準
58dB	60dB

規制基準を下回る



③ 騒音・振動(工事の施行中)

【工事施行中の対策】

全覆い仮設テント等
(解体工事中)
及び仮囲いの設置



低騒音型建設機械
を極力採用

③ 騒音・振動(工事の完了後)

【施設の稼働に伴う影響】

騒音 (南側で最大)

予測値	規制基準
42dB	55dB

規制基準を下回る

振動 (西側で最大)

予測値	規制基準
52dB	60dB

規制基準を下回る



③ 騒音・振動(工事の完了後)

【ごみ収集車両等の走行に伴う影響】

騒音

(地点①で最大)

予測値	環境基準
67dB	70dB

地点④以外で
環境基準を下回る

振動

(地点①で最大)

予測値	規制基準
58dB	60dB

規制基準を下回る

(地点④)

現況値	予測値	環境基準
66dB	66dB	65dB

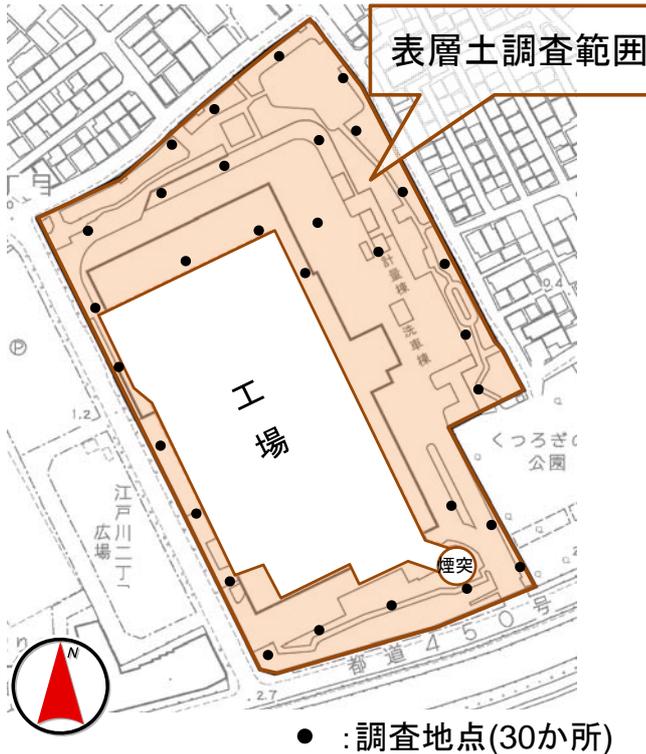
環境基準を上回るが
現況値と同じ値



④ 土壌汚染

④ 土壌汚染

【土壌調査】



土壌調査物質	カドミウム
	六価クロム
	全シアン
	総水銀
	アルキル水銀
	セレン
	鉛
	砒素
	ふっ素
	ほう素
PCB	
ダイオキシン類	

全て基準値以下

④ 土壌汚染

【地下水質調査】



調査結果 (単位:mg/L)

	地点①	地点③	環境基準
砒素	0.012	0.017	0.01以下
ふっ素	0.82	0.25	0.8以下
ほか10項目は基準以下			

封じ込め槽(平成6年)
 薬剤等による不溶化処理後、
 敷地内に封じ込めた

汚染物質	カドミウム
	六価クロム
	鉛
	亜鉛

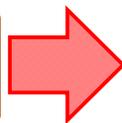
地下水質調査では全て不検出

⑤ 地盤

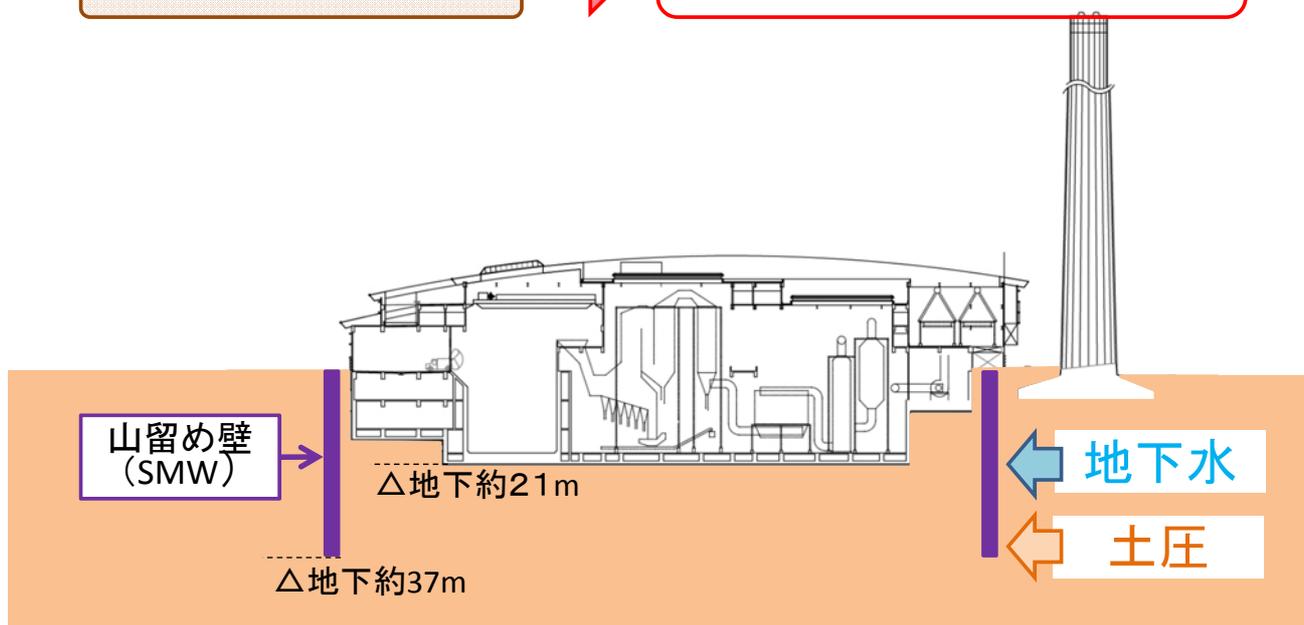
⑤ 地盤

【地盤への影響（工事の施行中）】

山留め壁の設置



地盤への影響は小さい



⑥ 水循環

⑥ 水循環

【地下水への影響（工事の施行中）】

山留め壁の設置



地下水への影響は小さい

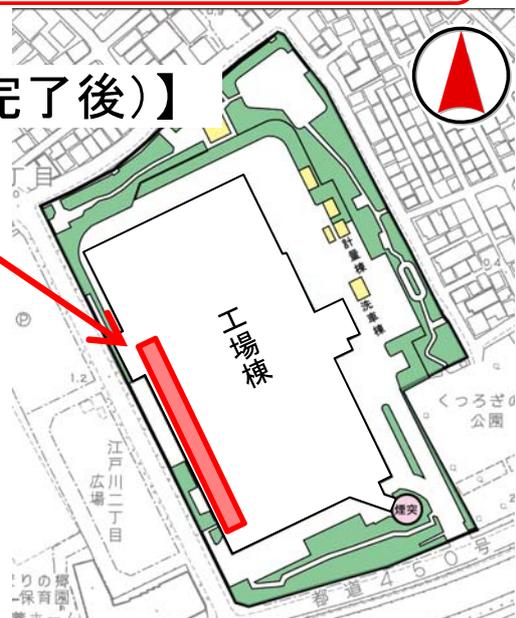
【雨水流出による影響（工事の完了後）】

雨水流出抑制槽の設置

緑化による雨水の浸透



雨水の急激な流出を軽減

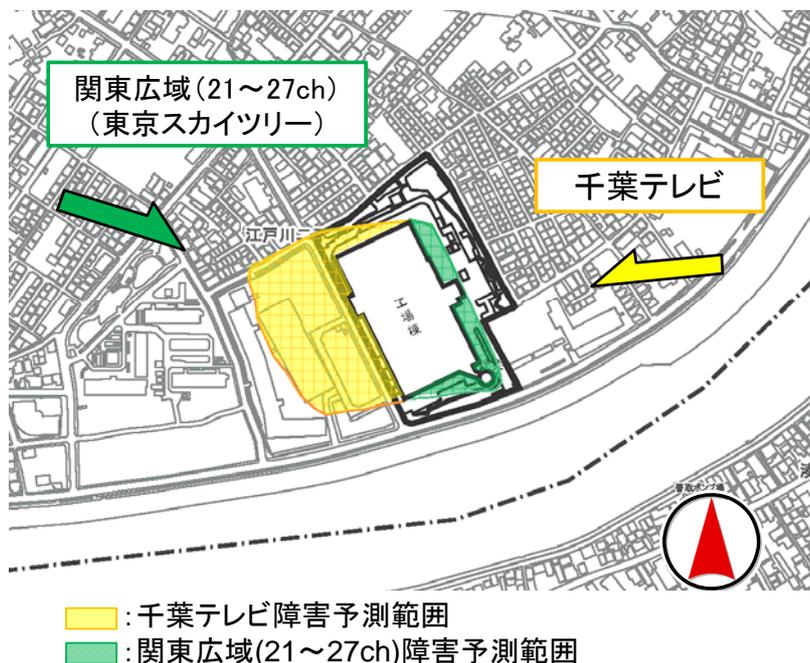


⑧電波障害

⑧ 電波障害

【テレビ電波への影響（工事の完了後）】

＜地上デジタル波＞



新工場では

- ・規模が同程度
- ・工場棟及び煙突の高さは既存と同じ
- ・位置が同じ

受信障害が
明らかになった場合
適切に対応

⑨ 景観

⑨ 景観

【景観への影響（工事の完了後）】

新工場では

現工場の高さに抑える

景観形成基準に基づいた色彩や形状

敷地内の緑化を図る

周辺環境との調和

⑩ 自然との 触れ合い活動の場

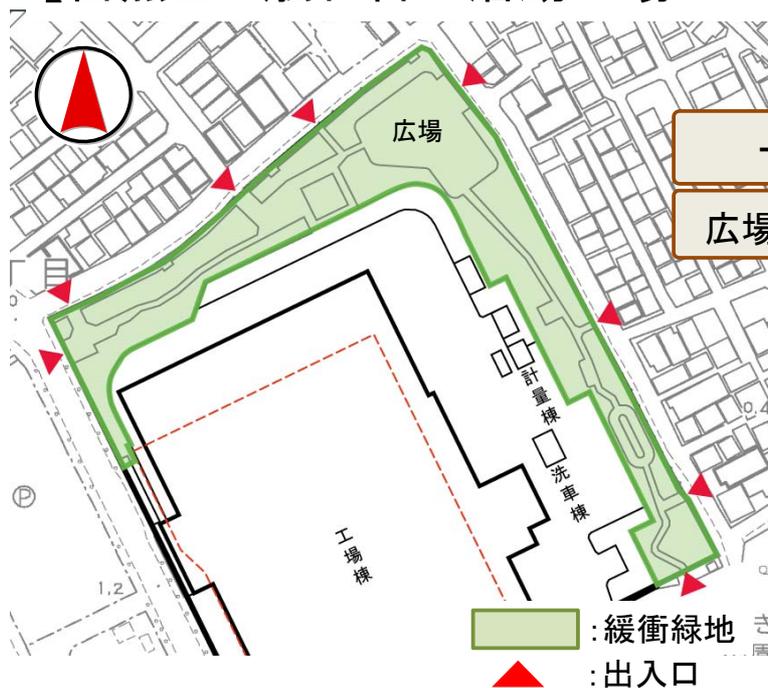
平成30年

江戸川清掃工場建替事業 環境影響評価書案 説明会

45

⑩ 自然との触れ合い活動の場

【自然との触れ合い活動の場への影響】



緩衝緑地整備計画図(イメージ)

【工事の施行中】

一部の樹木をそのまま残す

広場を工事に支障のない範囲で開放

緩衝緑地の
継続利用に配慮

【工事の完了後】

既存と同様の配置

平成30年

江戸川清掃工場建替事業 環境影響評価書案 説明会

46

⑪ 廃棄物

⑪ 廃棄物

【排出する廃棄物等】

工事の施行中
・産業廃棄物
（コンクリート等）
・建設発生土

工事の完了後
・主灰（燃えがら）

工事の完了後
・飛灰処理汚泥
・脱水汚泥

発生抑制
再資源化

埋立処分
または
セメント原料化

埋立処分

排出抑制、有効利用、適正処理

⑫ 温室効果ガス

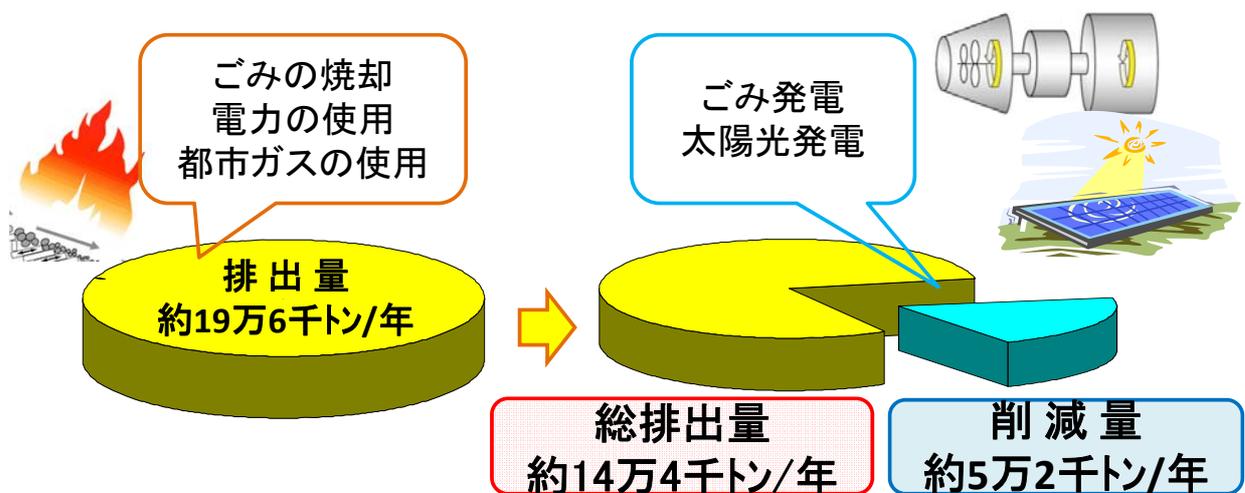
平成30年

江戸川清掃工場建替事業 環境影響評価書案 説明会

49

⑫ 温室効果ガス

【温室効果ガスの排出量及び削減量（工事の完了後）】



新工場では

- ・ごみ発電の発電効率の向上
- ・太陽光発電の導入

平成30年

江戸川清掃工場建替事業 環境影響評価書案 説明会

50

ご案内

意見書の提出方法

- (1) 提出期間 : 平成30年8月30日(木)まで
- (2) 提出方法 : 下記事項を記載し、持参又は郵送により提出
- ①氏名及び住所
 - ②対象事業の名称
(「江戸川清掃工場建替事業」とお書きください。)
 - ③環境保全の見地からの意見
- (3) 提出先 : 〒163-8001
新宿区西新宿2-8-1 東京都庁第二本庁舎19階
東京都 環境局 総務部 環境政策課

詳しくは東京都環境局ホームページをご確認ください。

ご清聴ありがとうございました

お問合せ先

東京二十三区清掃一部事務組合
建設部 計画推進課
03-6238-0912

(東京都千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館12階)



東京二十三区清掃一部事務組合